

NEWS RELEASE

2025年10月20日

各位

シンデン・ハイテックス株式会社

<u>リチウム超高純度化・リサイクルビジネスへの展開を見据えた</u> LiSTie 株式会社への出資に関するお知らせ

当社(証券コード:3131、本社:東京都中央区、代表取締役社長 鈴木 淳)は、リチウム超高純度化・リサイクル技術を有する LiSTie 株式会社(本社:青森県上北郡六ヶ所村、代表取締役 CEO:星野 毅)に対し出資を行うことを決定いたしました。

当社は、次世代エネルギー関連分野への戦略的参入を検討しており、当該出資を通じた関係構築を起点に、将来的な事業展開の可能性を見据えております。

1. 出資の背景と戦略的意義

世界的な EV・再生可能エネルギーの普及拡大に伴い、リチウム資源の安定供給が重要な社会課題となっています。一方で、既存のリチウム回収・精製技術は不純物の多い資源への対応や環境負荷、コスト面で課題を抱えています。

LiSTie 社は、独自の「LiSMIC(Li Separation Method by Ionic Conductor)」技術により、塩湖・鉱石・廃リチウムイオン電池・工業廃水など多様なリチウム源から、超高純度リチウムをワンパスで回収できる世界唯一の技術を有しています。本技術は、従来法と比較して大幅なコスト削減・環境負荷低減(温室効果ガス排出量の削減等)を実現し、グローバルなリチウム資源循環の実現に向けて貢献しています(詳細は第3項ご参照願います)。

当社としましては、LiSTie 社をはじめとする技術力を有するスタートアップ企業への出資により、 社会課題の解決への貢献とともに、成長分野への布石として、将来的な収益機会の創出を狙うもの です。

2. 今後の事業展開と成長戦略

当社は、LiSTie 社への出資を通じて、リチウム資源の高効率循環・安定供給を実現し、EV・蓄電池・データセンター等の成長分野におけるサプライチェーン強化を目指します。

今後は、LiSMIC ユニット(社会実装リチウム回収装置)の国内外展開やリサイクルビジネスへの拡大を見据えた、サステナブルな社会の実現に向けた取り組みを加速してまいります。

3. 出資の相手先(LiSTie 社)について



世界に散らばる リチウムを集める

(https://listie.co.jp/)

LiSTie 社は、電動モビリティやスマートデバイス、再生可能エネルギー分野に不可欠なリチウム資源の回収・循環技術を開発するスタートアップ企業です。

LiSTie 社は、量子科学技術研究開発機構(QST)発の独自技術「LiSMIC」を軸に、これまで回収が困難だった不純物を多く含むリチウム埋蔵源からも、低環境負荷で高純度リチウムの回収を実現しています。

2025 年には GSC 賞(グリーンサステナブルケミストリー賞)など複数の技術系アワードを受賞し、 革新的な技術力と社会的評価を獲得しています。

LiSTie 社は、資金調達や大手企業・研究機関との連携を積極的に進めており、国内外での事業拡大や新規事業創出にも注力しています。また、次世代を紡ぐ技術開発、失敗を恐れず挑戦し続ける企業文化、多様な人材の活躍を重視する組織風土を持ち、持続可能な社会の実現に向けて成長を続けています。

4. 今後の見通し

本件出資による 2026 年3月期の当社グループの業績及び財政状態に与える影響はありません。

(注)本プレスリリースの記述は、作成時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な 要因により、異なる可能性があります。

以上

問い合わせ先 シンデン・ハイテックス株式会社 経営企画室 フリーコール: 0800-5000-345